

(社)精密工学会 現物融合型エンジニアリング専門委員会第2回例会議事録

日時 2005年12月13日 13:30-17:00

場所 東京大学先端科学技術研究センター 3号館セミナー室

●出席者（敬称略）

○企業会員

石井恵三、(株)くいと、岸 武人、(株)島津製作所、松崎幸一、セリオ(株)、村上幸己、(株)先端力学シミュレーション研究所、水野道全、中部日本工業(株)、村越厚志、テスコ(株)、石樽冶寿、(株)トヨタコミュニケーションシステム、三和田靖彦、岡田貴弘、福與 愛、トヨタ自動車(株)、大金建夫、高塩 創、日本ビジュアルサイエンス(株)、定岡紀行、沼田祥平、(株)日立製作所、鈴木誠也、ヤマハ発動機(株)、丸岡浩幸、マテリアライズジャパン(株)、神村直毅、本田技術研究所 (14社(全17社中))

○個人会員

平岡忠志、徳島県立工業技術センター、小宅 勝、群馬産業技術センター、古川慈之、産業技術総合研究所、松木則夫、産業技術総合研究所、三浦憲二郎、静岡大学、小林 一也、富山県立大学
鈴木宏正、東京大学 (8名(全18名中))

●配布資料

- 資料1 議題他
- 資料2 産業用 X線 CT を活用した現物融合エンジニアリング技術 (定岡、須能、日立製作所)
- 資料3 VOBSAP プロジェクト (鈴木、東京大学)
- 資料3 標準化技術調査活動について一私案 (小林、富山県立大学)
- 資料4 現物融合型エンジニアリング専門委員会技術マップ (三浦、静岡大学)
- 資料5 会員名簿
- 資料6 振込先口座名義に関する訂正

議題 1 新委員紹介

- 企業委員 (株)本田技術研究所 (神村 直毅)
- アカデミック委員 増田宏 (東京大学工学系研究科)

議題2 話題提供

下記の3件の話題提供があり、質疑応答が行われた。

1. 岡田貴弘 (トヨタ自動車)
高エネルギーX線 CT装置を活用した3次元形状計測とその課題
2. 定岡紀之 (日立製作所)
産業用 X線 CT を活用した現物融合エンジニアリング技術 —現状と課題、今後の動向—
3. 鈴木宏正 (東京大学)
VOBSAP プロジェクト

議題3 技術マップ作成 三浦憲次郎 (静岡大学)

技術マップの素案が提案され、それについて次回までにコメントを集めることにした。

議題4 標準化の動向調査 小林一也 (富山県立大学)

標準化の進め方についての素案が提案された。今後、データ形式や標準測定サンプルなどについて検討していくこととした。

議題5 活動計画について

○例会活動についての確認が行われた。

第3回 2005年2月3日 ヤマハ発動機、牧野内昭武、加瀬究(理化学研究所)、外部講師：武居 昌宏先生 日本大学工学部機械工学科

第4回 2005年3月15日 島津製作所、日本ビジュアルサイエンス、青木義満(芝浦工業大学)

(以上)